

ウミガメ放流式と海岸清掃

平成26年8月24日(日) 春野漁港にて

6月に春野東小学校の4年生たちが採卵してから約2ヶ月たちました。
小学校のふ化場でふ化が始まり、小雨の中みんなで子ガメの放流式を行いました。



●子がめ放流の前に、4年生と保護者の皆さんで海岸清掃を行いました。



●台風11号、12号の影響で海岸には流木などたくさん打ち上がっていました。
その中に流れ着いたゴミや空のペットボトル等を集めました。





春野の自然を守る会の熊沢佳範さんより

「子がめを持つ時は脇のところを優しく
持ってあげて下さい。」

「子がめが大きくなり高知海岸に帰ってくる頃は
約20数年後。その時もみんなでキレイな
海岸を守って迎えてあげて欲しいです。」

●いよいよ放流します！砂浜にそっと子がめを離します。「せっ—の！」





海に向かって一生懸命に歩いてる子がめに
声を出して応援してました。
これからカリフォルニアまで泳いでいきます。
大人になり春野の海岸へ産卵に来てくれると
嬉しいですね。

春野東小学校の4年生の皆さんはウミガメ保護
活動を通して命の大切さや環境の変化などたく
さんの事を学んだと思います。
放流式・海岸清掃お疲れ様でした。

